

学校教育目標 『夢や志をもち、たくましく生きる児童の育成』

UDによる学校はぐくみプロジェクト事業  
2015.4 佐賀小学校

研究主題 『よく聞き、自ら考え、伝え合える子どもの育成』

研究仮説

「発達障害のある児童や学習につまづきがちな児童にとって、分かる、できる授業づくり」をめざし、学習環境や学習形態、支援のあり方を追求していくことで、すべての子どもが「分かる」「できる」授業が展開でき、よく聞き、自ら考え、伝え合える子どもを育てることができるであろう。

ユニバーサルデザインに基づく授業づくり

- ◇授業スタンダード
- ◇学習指導案の作成
- ◇板書計画
- ◇教室環境

研究授業  
研究発表会  
2015.11.20

授業評価シートの活用  
授業者・参観者・児童

基礎学力の定着  
全国レベルの学力へ

学校行事の工夫

学校内の掲示物の工夫

中学校区の連携  
連携会議の実施

アセスメントを生かした指導支援

- ◇Q-Uアンケート調査の実施
- ◇SDQの実施（教員・保護者・児童）

すべての子どもが、安心して充実した学校生活をおくることができる  
(指定事業効果)

校内支援委員会の充実

- ◇個別の指導計画（支援が必要な児童を全体で共有、支援体制の確立へ）

巡回教育相談へ  
中学校への引継ぎへ  
(引継ぎシート)